

ごあいさつ

わらべ館 館長 酒嶋 優

童謡・唱歌とおもちゃのミュージアムである「わらべ館」では、おもちゃと遊びの展示として、古今東西のおもちゃ約 2000 点をテーマごとに常設展示するとともに、毎年度、いくつかの「おもちゃと遊びの企画展」を開催しています。また、おもちゃづくり体験や独楽回し、木のおもちゃやボードゲームなど、様々なおもちゃを使った楽しい遊びの体験をしていただくことができます。

引き続きコロナ禍の中、館ではイベントへの参加人数の制限などを続けざるを得ませんでしたが、ご来館いただく皆様に感染予防の協力をいただきながら、段々と賑やかさを取り戻してきたように感じます。

今年度の企画展では、明治時代に当時の国内外の遊びについて紹介した『世界遊戯法大全』に関する資料の展示、外交関係樹立後 70 年など節目の年を迎えた南アジア各国のおもちゃ・ゲームの展示、そして鳥取で長年にわたり郷土玩具を作り続けた柳屋さんのまさに『なかみ』というべき土人形の型やその作品の展示などを行い、新たな視点でおもちゃと遊びに接していただく機会を設けました。

この度、今年度の事業報告書として『万遊鏡』第 18 号を発行する運びとなりました。企画展などの開催に際し、資料のご提供や関連イベントにご協力いただいた皆様には心よりお礼申し上げます。

今後も、ウィズコロナに対応した感染予防対策を日常のものとしながら、様々なイベントの開催、資料収集・調査、展示などを通じ、楽しく安心して過ごせる施設としてさらなる充実に努めて参りますので、今後ともよろしくお願ひします

令和 3 年 3 月 吉日

目 次

ごあいさつ

展示資料口絵	1
◆おもちゃと遊びの企画展	
『世界遊戯法大全』ピックアップ 2	5
南アジアのおもちゃ	9
柳屋のなかみ	15
いなばに集ううさぎたち 十二支の郷土玩具展	21
令和 2～4 年度収蔵資料展（小企画展）	26
◆展示以外のおもちゃ関連事業の報告・紹介	31
◆企画展の今まで（一部特別展、小企画展）	38